

夏越の大祓の御案内

『大祓』とは、無病息災を願って、日常知らず知らずのうちに犯した過ちや

罪穢を半年ごとに祓い清め、神様から頂いた本来の清らかな心身に立ち返るべく行う、日本古来よりの神事であります。罪とは悪いことをした罪ではなく身体を包み隠してしまうことであり、穢とは汚いことではなく神様からいただいた尊い生命の気を枯らしてしまうことで、様々な病気や悩み、苦しみの原因とされます。

今年も早いもので半年が過ぎようとしておりますが、当神社においては左記により、

「茅の輪くぐり」を行う「夏越の大祓」を七月四日(日)午後三時より執り行います。

「事前申し込み不要です。十五分前まで参集願います。」

氏子崇敬者の皆さまにおかれましては、何卒御壮健に過ごされたく、お誘い合わせ、是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

尚、大祓の形代祓で使用する「人形」を事前にお配り致しますので、御参列される際そのままご持参下さい。(未使用分ふくむ)

◆ 参列が出来ない方へ ◆

- ・ご都合にてご参列出来ない方も、事前に形代祓をしてご持参下されれば、代わりてお祓い申し上げます。来社が困難な場合は代参されるか、お送り頂いてもお受けしております。
- ・各自でのお祓い方法は、お一人一体の「人形」で頭の前から足の方まで撫で拭い(特に不調のところは、念入りに)、その後三度息を吹き掛け、目に見えない悪しきものを身代わり(形代)に移し、それぞれのお名前と年齢を記入致します。
- ・車形も同じく車を撫で、車輛番号・運転者を記入します。

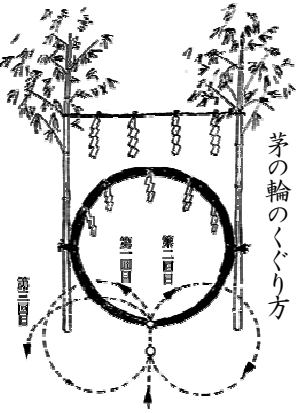
(不足の際は神社に置いてありますのでご自由にお持ち下さるか、ご連絡下さい。)

- ・お申し込み方法は、申込袋に住所・氏名を正確に記入し、氏名欄下に人数(御守の数)をご記入の上、人形・車形を納め、七月十日まで神社拝殿前にある人形納箱へお入れ下さい。

お初穂料はご負担にならない程度のお気持ちをお納め下さい。

- ・お申込者には、祭儀終了後、「大祓修符」と悪災を逃れるよう玄関につるす「茅の輪守」、また人数分の「大祓身守」を授与致します。

茅の輪のくぐり方



※十日までは神前に「茅の輪」を設けてありますので、

参列出来ない方はご都合の良い時に、御来社の上

「茅の輪くぐり」をされますようお願い申し上げます。

坪沼八幡神社